



2016年7月のロータリーレートは1ドル=102円

2016年 地区大会は10.22(土) 23(日) 南砺RC



R I 会長テーマ :

「人類に奉仕するロータリー」 Rotary Serving Humanity

2016-17年度国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム

チャタヌーガ・ロータリークラブ (米国テネシー州)

「語り合おう ロータリー」

R I 第 2610 地区2016-17年度年度ガバナー岡部一輝 (南砺 RC)



点 鐘

1. 国 歌『 君が代 』
ロータリーソング『ROTARY』
2. 四つのテスト

3. 若狭豊会長挨拶

本日は私にとって第1回目の例会です。7月に入り、私の誕生月でもありますし、ひとつの出発とっていいのか、ここ1週間ばかりは動悸がしています。これから365日マイナス7、マイナス

14と引き算をしながら残りを確かめながらいきたいと思えます。世の中は色々なことがありまして、EU離脱による経済の変化やISによるテロ、参議院選挙や東京都知事選挙、ブラジルオリンピックも近づいてきました。いろんな思いを抱いて一年が過ぎていくということでしょうか。例会では和気あいあいと色々な情報を持ち寄って出席いただきたいと思えます。皆さま



例会便り

第 837 回

ホテル日航 5F

7/7 (木) 19:00

出席率 24/46 52.17 %

井上正雄 SAA 6月の平均出席率 62.1 %



んよろしくお願いいいたします。

- 1) ゲストのご紹介 [米山奨学生]
黄 懿園 (こう いえん) 様
- 2) ビジターのご紹介 横浜南RC 高
作義明 (たかさく よしあき) 様
- 3) 米山奨学生 黄 懿園さんへ奨学金支



給

4) 第 2610 地区委員委嘱状の贈呈

炭谷亮一 (すみや りょういち) 会員 : 【ロータリー財団委員会】 カウンセラー カウンセラー

石丸幹夫 (いしまる みきお) 会員 : 【危機管理委員会】 医師

魏 賢任 (ぎ けん にん) 会員 : 【会員拡大増強委員会】 委員

藤間勘菊 (ふじま かんぎく) 会員 : 【ロータリー財団委員会】 委員



大路孝之（おおじ たかゆき）会員： 【ロータリー米山寄付推進担当】

5) 今月の誕生者の紹介

- 8日生まれ 村田 祐一（むらた ゆういち）会員
- 18日生まれ 上杉 輝子（うえすぎ てるこ）会員
- 20日生まれ 若狭 豊（わかさ ゆたか）会長
- 21日生まれ 金 沂秀（きむ ぎす）会員
- 28日生まれ 北山 吉明（きたやま よしあき）会員

《 食 事 》



4. 幹事報告・委員会報告

〔幹事報告〕**武藤清秀幹事**：本日例会終了後、この隣の会場で今年度第1回目の理事役員会を開催いたします。

〔委員会報告〕

大路孝之会員：青少年奉仕委員会よりお知らせいたします。地区より「2017-18年度派遣学生募集要項」が届いております。現在高1、高2の方を対象に2017年8月から約1年間、アメリカ・カナダ・オーストラリアを中心に派遣する学生を募ります。ご希望があれば今月中に私または事務局へお知らせくださるようお願いいたします。

魏賢任会員：先月仙台RCへ行ってきた報告をいたします。6/24 宮城県亶理町に、百万石RC炭谷パストガバナー・岩倉会員・私の3名、高崎RC吉井会長・市川委員長の2名、仙台RC十数名、韓国南光州RCから千命培先生・朴天学先生・李承采先生にお越しいただき、図書贈呈式がありました。また南光州RCからご寄付いただいた5千ドル+5万円はこのお三方のポケットマネーだということです。詳細は会報にも掲載されていますが、合計660万円相当の図書を10校へ寄付する予定です。その時に教育委員長が言われたのは”子供達は本に飢えている”ということです。今回寄贈した本も有意義に使っていただけたと思います。図書室はまだガラガラで機会があれば何らかの形で本を贈れたらいいなと思います。教頭先生との雑談のなかでは中古の本でも問題ないということでしたので、そちらも機会があれば皆さんにご協力をお願いしたいと思っております。

西村事務局にもご協力いただき、幹事と合同で気持ちを贈ります。

石丸幹夫会員：今日の会報はプリンターの関係で白黒になって申し訳ありません。カラーが必要な方は事務局へ言っただき、ホームページにも掲載されていますのでご覧になってください。新年度の理事役員名簿も会員別に掲載していますので、役割の認識をお願いいたします。

1. ニコニコボックス

若狭豊会長：皆様、これからの一年間よろしくお祈りします。

武藤清秀幹事：いよいよ新年度が始まりました。今年一年どうぞよろしくお祈りします。

石丸幹夫会員：新年度を迎え会長幹事さんはじめいろいろお世話になります。今年度は50名突破でいきましょう。

上杉輝子会員：若狭会長・武藤幹事真円度スタート宜しくお祈りします。魏会長・大路幹事お疲れ様でした。

魏賢任会員：皆さまこんばんは。若狭年度のスタートです。若狭会長、武藤幹事、一年間宜しくお祈りします。昨年度理事役員の皆様、大変お疲れ様でした。誠にありがとうございました。

北山吉明会員：今日は七夕、若狭会長一年間宜しくお祈りします。みんなで盛り上げましょう。楽しい一年でありますよう。

木場紀子会員：若狭新会長、武藤新幹事 新たな門出を祝して！魏会長、大路幹事お疲れさまでした。

東海林也令子会員：若狭会長、武藤幹事真円度よろしくお祈りいたします。魏会長、大路幹事おつかれさまでした。

永原源八郎会員：若狭新会長 ことし一年頑張って会長職お祈りします。

西村邦雄会員：若狭新会長、武藤幹事 一年間宜しくお祈り致します。

藤間勸菊会員：若狭先生、武藤さん 今年度よろしくお願ひいたします。魏さん 大路さん おつかれ様でした。

宮永満祐美会員：新年度 若狭会長 武藤幹事、どうぞよろしくお願ひします。7人目の孫が生まれました。

村田祐一会員：新年度、若狭会長・武藤幹事、みなさま、宜しくお願ひします。

吉田昭生会員：若狭定着丸の門出を祝し役員皆さまのご活躍をのぞみます。

6. 新年度役員所信表明



若狭豊会長：今ほどニコニコボックスによるたくさんの激励をいただきました。ひしひしと責任を感じております。会長エレクトになりここ半年ほどは色々書く作業もありまして、なんとなく自覚がでてきたところですが、どこまでできるかわからないというのが本音です。お手許にお配りしたクラブ要覧に「クラブ運営方針」を掲載しておりますが、会長をやってみて一年間経ったら何か実感があるかと言う思いも込めてやりたいと思います。普段はちっちゃなクリニックで患者さんとのやりとりをしており、このような会は参加しているだけで良かったのですが、情報を見る眼や耳が少し外へ向き始めたかと感じています。先日NHKスペシャルの古代史ミステリーという番組を見まして、諏訪大社の御柱まつりが取り上げられていて、以前に小松の御柱に関する記事が新聞に載っていたこともあり、興味を持ってみました。日本には山の上・森の中・水の中にも神がいるとして、自然の中の神を意識します。御柱祭りは一人の力ではなく、何百人もの力が合わさり続いている。人が集まり何かをするには目標をもち協力しあう、ロータリーもそうだと思いますし、これからも大切にしていきたいと思います。



上杉輝子会長エレクト：若狭先生の次に会長を仰せつかっております上杉です。まだ実感はないのですが、ひとつだけ最近思っていることがあります。どれだけ私が会長の年に、私に応援していただける人間になれるかどうかということをこの一年の間に自分ながら少しでも成長できたら、皆様のご声援とご支援をしてくださるのではないかと思います。自分なりに勉強しなければなりませんし人間的には未熟なので、皆様のお力をお借りするしかないのです、そのような人間になれるように頑張っけて参ります。一年後もよろしくお願ひいたします。



藤間勸菊副会長：私と宮永さんはびっくりポンでまさか副会長を仰せつかるとは夢にも思っておりませんでした。でもなったからには若狭会長を支えて頑張っけていかなきゃと思っけております。上杉さんの20周年もみんなで力を合わせていい20周年になればと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



宮永満祐美副会長：会長と日台と2年連続で本当に勉強させていただいたなあと思っけています。ようやく今年は休みたいと思っけていたらびっくりポンだったのですが、副会長といっけても具体的なお仕事はないかと思っけていますので、精神的なサポートと、汗をかくのは得意です。でなにか不都合な事がありましたらに支汗をかかせていただきます。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。



武藤清秀幹事：皆さんの教えをいただきながら会長を支えて次の年度につなげていきたいと思っけています。そこで二つ言っけていっけてあることありまして、一つは会の中では”〇〇さん””〇〇会員”と呼び合っけてたらどうかというご提案です。この会には先生が多く”先生”と呼んでいっけてば間違いはないのですが、名前を呼び合っけてうのも良いのではないかと思っけています。もう一つは広い意味でパストガバナーの炭谷さんから資料をいただっけています。グローバル補助金を少し勉強して今年度は無理かもしれませんが、何年か後に使える様に下準備をしておきたいと思っけております。よろしくお願ひいたします。

大路孝之副幹事：一年間皆さんの温かい後押しもありましてなんとか幹事の役をこなせたらかと思っけています。7月からは副幹事ということで、今日最初の例会ということで散髪に行っけて





てきました。新たな気持ちでがんばりますのでよろしく願いいたします。

魏賢任直前会長：今年一年間初心にかえって若狭会長を支えていきたいと思ひます。よろしく願いいたします。

点 鐘

新年度の役員理事会にて



ブラハシティ RC からの姉妹クラブ要請

概略 チェコの首都プラハ（プラーク）の案内 魅力 歴史

会長様 私どもはヨーロッパにいくつかのパートナークラブがありますが、新しい日本の友人を望んでいます。金沢が第一志望です。あなたのクラブ会員がご希望され基礎的英語力がおありでしたら問題はないでしょう。どうか新しい中欧の友人を持つことをクラブで検討してください。私どものクラブは 30 名以内ですがとても活発で、多くの人道的プログラムがあります。40 %が女性会員です。我がクラブのモットーは Rotary is Fun で RI ファミリーとしてのしみながら奉仕をする事です。

会長様 プラークから貴方とクラブの会員の皆様に心から希望いたします。お返事をお待ちしています。

Vladimir Petranek

「宮城県亘理町立小中学校図書寄贈」ハートフルプロジェクト

昨年 4 月に金沢で、私と同期の菅原パストガバナー（D2520・2011～12）の紹介で仙台 RC 大概会長エレクトと金沢百万石 RC 魏会長エレクトそして私の 4 人が約 5 分程度の立ち話しの中で、当方より東日本大震災で被災し学校図書が棄損した小中学校に共同で図書を寄贈しませんかとの問いかけに、大概エレクトは「有り難いお申しです。是非やりましょう」との返答があり、本プロジェクトが決定しました。

地元仙台 RC の綿密な調査により、被災小中学校の中で今だに援助の手がほとんど届いていない仙南にある、亘理町立の小中学校 10 校へ図書の寄贈が決定しました。

当初はグローバル補助金を利用しようと実行を試みましたが、被実施国として日本は該当しないとの財団より返答があり、急遽地区補助金を利用することになりました。本プロジェクトの規模の縮小を押える為当クラブの友好クラブである韓国南光州 RC と高崎 RC への参加の呼びかけに快く応じて下さり、4 RC が本プロジェクトを実行することになりました。6 月 24 日（金）亘理町荒浜小学校で 4 RC のロータリアン 20 名、各学校の代表の生徒約 40 名、教職員約 20 名が参加して目録の贈呈式が行われました（10 校にそれぞれ 60～70 万円相当の図書）。生徒の代表より「新学期から寄贈図書を活用して勉学に励みたい」との力強い言葉に、達成感に浸りました。最後に友人の清水満（富山 RC）会員の多大なる御支援に深甚なる謝意を表します。（金沢百万石 RC / 炭谷亮一・記）

パストガバナーからの手紙

269 回 2016.7.14

「文明の衝突とその結末予想」

炭谷 亮一

近年アジアの国々の中で、政治・経済更には科学技術面においても日本と中国はことごとく対立している様に思われる（もちろん国益の面でも）。

私は日本人と中国人同じアジア人であり姿形は似ているが、それこそ似て非なるものとの格言の様だと

思わざるをえない。20世紀を代表する文明論者であるフィリップ・バグビーの彼の著書「文化と歴史」の中で以下の様に述べている。要約すると日本文明は、中国文明の周辺文明の様に見えるが、結果的にはまったく異なる大文明として独自の発展を遂げたと。

なぜなら日本の文明は、中国文明の基本的構成要素を共有して来なかった。そしてその例証として「文官統治」「祖先崇拜」「儒教倫理」を挙げている。「文官統治」とは「科挙」と呼ばれる官僚制の根幹をなした制度だったが日本は採用しなかった更には「宦官」制度も採用しなかった。

「祖先崇拜」とは日本にない「宗族」制つまり男系の大家族制であり夫婦完全別姓のもととなっている。「儒教倫理」とは道徳ではなく「宗教習俗」としての「儒教」であり日本は儒教を単なる学問として受け入れたが「宗教としての儒教」を受け入れなかった又「道教」も受け入れなかった。

日本は古来より中国から書法や多くの芸術様式や仏教の中国的形態を借用して来たが中国文明の基本中の基本である「文官統治」「祖先崇拜」「儒教倫理」をすべて拒否し、ほとんどすべてを受け入れた周辺国の韓国・ベトナム・シンガポール等は完全に中国文明にとり込まれた。以上を考慮すると日本は中国とは大変に違う一大文明を発展させて来たと言って過言ではない。

上記を考慮して1990年の名著サミュエル・ハンチントンの「文明の衝突」を思い出さずにはいわれない。私はあえて言わせてもらおうと、このアジアの東アジアの地で21世紀に入って日本文明と中国文明が真正面から衝突している様に思えてならない。相互にガチンとぶつかりそして相撲の様にながら4つに組んで押し合い力相撲をしている状態と言える。

やや悲観的な見解ではあるが引き分けはない、勝負（白黒）をつけるかもしくは今の状況が10年100年いや1000年続くのかも知れない、文明と文明が衝突するということはさまざまな対立を生み、その後に文明と文明が融和するのにその文明の形成にかかった年月が必要と考えている。中国4000年日本2000年の歴史とすれば最低でも2000年の年月が必要となってくる。気の遠くなる長さと言える。もちろん個々人の融和は容易であり友情も永遠と言える。

国家と国家となると容易ではない。更には相互に容易ならざる相手として認識していると断言できる。私はここに日本文明と中国文明の衝突後の結果を予想してみた。

私は1990年11月に東西冷戦の象徴であったベルリンの壁がくずれその一年後あつと言う間にソビエト連邦は崩壊した。そしてその崩壊を何んとその10年前に予測的中させた、日本の英智（故）小室直樹博士の名著「ソビエト帝国の崩壊」「ソビエト帝国の最期」「ロシアの悲劇」等の著作より引用すれば

— ソビエト連邦は「資本論」という一冊の本が生んだ巨大な人造国家である。レーニン・スターリンの天才がはぐくみ育てた人類の夢であった。しかし現実のソビエトは平等社会の理念のかげに恐るべき特権階級がいる。彼らの富は“西側の大資本家”以上だ。搾取なき労働に生き生きしているはずの労働者・農民は、ヤミ物資の入手にきゅうきゅうとし、形だけのノルマ達成に責任の押し付け合いをしている。弱い者いじめしかできない“張り子の軍隊”は世界中に脅威をふりまきながら、国家そのものに乗っ取るうとしている。—

そして小室博士はソビエト連邦と言うものを根源から考え直した結果、この国が必ず内部から瓦解する。いやすでに崩壊しつつあると結論づけた。その当時の日本人のソビエトに対する理解・行動分析となると稚拙でソビエトには基本的に膨張主義がある、と言う考え方に、そしてソビエトはすきを見せると侵略してくるとバカの一つおぼえの様にとらえていた。

ソビエトの行動をすべてクレムリンの権力闘争によるものだとか、国内の経済的失敗から目をそらすためのカモフラージュとか言っているが、それらはすべて一面的で幼稚だ。まるで「十八史略」か「三国

志」の世界ではないか。

ソビエトのかかえている問題は、そんな生やさしいものではないのだ。この国は、たとえ全ユーラシア大陸を占領しても、クレムリンの権力争いがなくても、経済的な失敗がなかったとしても、解決できない根本的な矛盾をかかえている。それは皮肉なことに、マルクスが予言したことだ。『資本主義をへないでできてしまった社会主義』 — その存在の矛盾に、すべてが帰着する。この事実を発想の根底においたとき、はじめてソビエトが理解出来る。その行動の謎がとけるのである。

更に小室博士は以下の様に論破しているソビエト軍は一見強力な軍隊の組織の倫理が、どう作用するかと分析、ソビエト軍は外に出て行って戦争に勝った。経験のない“内弁慶”“張り子の虎”であると言及した。更に更に経済はメチャクチャ汚職は全国を覆いつくしている。ソ連国内ですら、社会主義は資本主義よりずっと劣った体制であることが明らかになった。

なんで、こんなことになってしまったか。なにもかも、マルキシズムが約束したことと正反対ではないか。ソ連国民は何んと67年も独裁政権下の「強制労働」と言う荒野をさすらった結果、「乳と蜜の流れる」のぞみの地ではなく、「膿血と吐瀉物の流れる」呪いの地へつれてゆかれてしまったのだ。

以上小室博士は社会主義・共産党一党独裁は大多数の国民を幸福へ導びくものではないと結論づけている。

さて日本文明と中国文明の衝突の結末予想は上記のソビエト連邦を中華人民共和国に置き換えるとすんなり結論が出るのではないだろうか。つまり政治体制の差異が勝負を決定づけるだろう。そして「主権在民」の政治理念を忘却した政治体制に未来はないと言える。

2016～17 理事役員

役員（9名）

会長	若狭 豊
会長エレクト	上杉 輝子
副会長	藤間 勘菊
副会長	宮永 満祐美
幹事	武藤 清秀
副幹事	大路 孝之
会計	西村 邦雄
SAA会場監督	布施 美枝子
直前会長	魏 賢任

理事（4名）

【クラブ管理運営委員会】	委員長	東海林也令子
【奉仕プロジェクト委員会】	委員長	川 きみよ
【会員組織委員会】	委員長	金 沂秀
【広報委員会】	委員長	宍戸 紀文

常任理事（3名） 石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事役員会オブザーバー（2名） 炭谷 亮一 岩倉舟伊智

各会員のクラブ次年度委員会役割 2016～2017

石丸幹夫：その他友好クラブ 会報 井上正雄：親睦 SAA ニコニコ 井口千夏：例会 会員増強 岩倉舟伊智：友好富山西 R財団 上杉輝子：エレクト 米山 青少年奉仕 広報 上田喜之：例会 SAA 会報 江守巧：クラブ細則 C 青少年奉仕 江守道子：書き損じハガキ 会報 大路孝之：副幹事 その他友好クラブ R財団 米山 青少年国際奉仕 大沼俊昭：親睦 書き損じハガキ 表靖子：ニコニコ ロータリー情報 勝山達郎：親睦 世界社会奉仕 川きみよ：奉仕プロジェクト委員会委員長 魏賢任：直前会長 その他友好クラブ 会員増強 北山吉明：会員増強 親睦 修練 柁屋喜三以満：北クラブ 修練 木場紀子：富山西 修練 金沂秀：会員組織委員会委員長 修練 相良光貞：親睦 書き損じハガキ 宍戸紀文：広報委員会委員長 東海林也令子：クラブ管理委員会委員長 炭谷亮一：細則 R財団（ラオス） 高田重男：青少年奉仕 会員増強 竹田敬一郎：親睦 書き損じハガキ 辰己クミ：例会 社会奉仕 谷伊津子：富山西 社会奉仕 土田初子：米山 ロータリー情報 永原源八郎：職業奉仕 社会奉仕 西村邦雄：会計 R財団 広報 野城 勲：富山西 書き損じハガキ 後出博敏：細則 書き損じハガキ 野村礼子：社会奉仕 会報 藤間勘菊：副会長 北クラブ その他友好クラブ 米山 布施美枝子：SAA ロータリー情報 二木秀樹：北クラブ 職業奉仕 水野陽子：例会 社会奉仕 道端勝太：親睦 宮永満祐美：副会長

その他友好クラブ 青少年奉仕 **武藤清秀**：幹事 **村上咏実**
子：親睦 **村田祐一**：その他友好クラブ 職業奉仕
森眞一郎：親睦 **矢来正和**：ニコニコ 広報 **山崎正美**：親
睦 書き損じハガキ **吉田昭生**：青少年国際奉仕 修練
若狭豊：会長

クラブ例会予定

7/7 若狭豊会長 所信表明 (卓話なし)
7/14 猪谷聡様 鈴木大拙館学芸員
7/21 野村礼子様 会員
7/28 休会
8/4 吉井清ガバナー補佐訪問 (金沢北RC)
8/11 法定休日のため休会
8/18 岡部一輝ガバナー訪問 (南砺RC)
8/25 米山奨学生 オレナさん (高岡RC)

2016～17 役員・理事・委員会

(役員) 会長：**若狭豊** エルト：**上杉輝子** 副会長：**藤間勘菊** **宮永満祐美** 幹事：**武藤清秀** 副幹事：**大路孝之**
会計：**西村邦雄** SAA会場監督：**布施美枝子** 直前会長：**魏賢任**

(理事) クラブ管理運営委員長 **東海林也令子** 奉仕プロジェクト委員長 **川きみよ**
会員組織委員長 **金沂秀** 広報委員長 **宍戸紀文**

常任理事：**石丸幹夫** **吉田昭生** **木場紀子**

理事会オブザーバー・アドバイザー：**パストガバナー 炭谷亮一** 地区パスト幹事 **岩倉舟伊智**

(委員会)

クラブ管理運営委員長：**東海林也令子** 副：**井口千夏**

親睦：◎井上正雄 大沼俊昭 勝山達郎 北山吉明 相良光貞 竹田敬一郎 道端勝太 村上咏実子 森眞一郎
山崎正美

例会：**(プログラム/出席)** ◎井口千夏 上田喜之 辰巳クミ 水野陽子

SAA：◎布施美枝子 井上正雄 上田喜之

ニコニコ：◎表 靖子 井上正雄 矢来正和

友好・クラブ細則：**細則 CLP 検討** ◎江守 巧 炭谷亮一 後出博敏

富山西 RC との交流◎岩倉舟伊智 木場紀子 谷伊津子 野城 勲

金沢北 RC との交流 ◎藤間勘菊 杵屋喜三以満 二木秀樹

その他友好クラブ ◎石丸幹夫 大路孝之 魏 賢任 藤間勘菊 宮永満祐美 村田祐一

直前委員長：東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：**川きみよ** 副：**大路孝之**

職業：◎村田祐一 永原源二郎 二木秀樹

社会 (新世代・青少年を含む)：◎永原源二郎 辰巳クミ 谷伊津子 野村礼子 水野陽子

国際：

世界社会奉仕 (R財団) ラオス支援 ◎炭谷亮一 岩倉舟伊智 大路孝之 勝山達郎 金 沂秀 西村邦雄

描き損じハガキ ◎江守道子 大沼俊昭 相良光貞 竹田敬一郎 野城勲 後出博敏 山崎正美

米山奨学会 ◎藤間勘菊 上杉輝子 大路孝之 土田初子

青少年奉仕 国際青少年交換 (日韓など) ◎大路孝之 上杉輝子 江守 巧 高田重男 宮永満祐美 吉田昭生

直前委員長：水野 陽子

会員組織委員長：**金 沂秀** 副：**魏 賢任**

会員増強：◎魏 賢任 井口千夏 北山吉明 高田重男

修練 (オリエンテーション) ◎北山吉明 杵屋喜三以満 木場紀子 吉田昭生

直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：**宍戸 紀文** 副：**矢来正和**

広報：◎上杉輝子 西村邦雄 矢来正和

ロータリー情報：◎宍戸紀文 表 靖子 土田初子 布施美枝子

会報・ホームページ：◎石丸幹夫 上田喜之 江守道子 野村礼子

直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間
京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 【**会員拡大増強委員会**】委員 魏賢任 【**広報委員会**】委員 藤間勘菊 【**ロータリー財団委員会**】

カウンセラー 炭谷亮一 【**ロータリー米山寄付推進担当**】委員 大路孝之 【**危機管理委員会**】医師 石丸幹夫

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00 休日 (土日祝日)

事務局員 西村有里 幹事 武藤清秀